

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に対する理解について、スタッフによって違いがある。これによりケアの質に差がでている。	理念にそったケア、サービス提供が十分にできる。	2等級以上の職員に理念に沿ったケアについて学ぶ機会をつくる。1年後に習熟度の評価を行う。	12ヶ月
2	36	権利擁護の知識に関する習熟度の向上	権利擁護に関す専門知識を学び、スタッフの能力向上とケアの質向上につなげる。	外部研修、社内研修を充実させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。